

使用前にこの説明文書を必ずお読み下さい。  
また、必要な時に読めるよう大切に保管して下さい。

解熱鎮痛薬(ピリン系) イソプロピルアンチピリン配合  
頭痛・歯痛・生理痛に

第2類医薬品

Saridon<sup>®</sup>  
サリドン<sup>®</sup>

## サリドンAの特徴

- すぐれた効果を発揮するイソプロピルアンチピリン(ピリン系)を配合した解熱鎮痛薬です。
- 1回1錠(15歳以上)の服用で速く効く、服用しやすいカプレット(カプセル型の錠剤)です。

## 使用上の注意



### してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

- 次の人は服用しないで下さい。
  - 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人
  - 本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人
- 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないで下さい。  
他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬
- 服用前後は飲酒しないで下さい。
- 長期連用しないで下さい。



### 相談すること

- 次の人は服用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。
  - 医師又は歯科医師の治療を受けている人
  - 妊婦又は妊娠していると思われる人
  - 水痘(水ぼうそう)若しくはインフルエンザにかかっている又はその疑いのある乳・幼・小児(15歳未満)
  - 高齢者
  - 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
  - 次の診断を受けた人：心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

| 関係部位  | 症 状          |
|-------|--------------|
| 皮 膚   | 発疹・発赤、かゆみ、はれ |
| 消 化 器 | 吐き気・嘔吐、食欲不振  |
| 精神神経系 | めまい          |
| そ の 他 | 過度の体温低下      |

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けて下さい。

| 症状の名称   | 症 状   |
|---|---|
| ショック<br>(アナフィラキシー)                                | 服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。 |
| 皮膚粘膜眼症候群<br>(スティーブンス・<br>ジョンソン症候群)、<br>中毒性表皮壊死融解症 | 高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤等が持続したり、急激に悪化する。        |
| 肝機能障害   | 発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。           |
| ぜんそく  | 息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。                           |

|         |  |
|---------|--|
| 再生不良性貧血 | 青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらくらとする、血尿等があらわれる。 |
| 無顆粒球症   | 突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。  |

3. 5～6回服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

## 効能・効果

- 頭痛・歯痛・月経痛（生理痛）・神経痛・関節痛・腰痛・肩こり痛・抜歯後の疼痛・咽喉（いんこう）痛・耳痛・筋肉痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛・外傷痛の鎮痛
- 悪寒（おかん）・発熱時の解熱

## 用法・用量

次の量を、水又はお湯で服用して下さい。

| 年齢        | 1回量        | 1日服用回数  |
|-----------|------------|---|
| 15歳以上     | 1錠         | 3回を限度とし、なるべく空腹時をさけて服用して下さい。<br>(服用間隔は4時間以上おいて下さい) |
| 8歳以上15歳未満 | 1/2錠       |   |
| 8歳未満      | 服用しないで下さい。 |   |

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1)用法・用量を厳守して下さい。
- (2)8歳以上の小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させて下さい。
- (3)錠剤の取り出し方

図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押し、裏面のアルミ箔を破り、取り出して服用して下さい。(誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります)



## 成分・分量

本剤は、白色の割線入り錠剤で、1錠中に次の成分を含有します。

|                                   |       |
|-----------------------------------|-------|
| イソプロピルアンチピリン(ピリン系).....           | 150mg |
| エテンザミド.....                       | 250mg |
| カフェイン水和物.....                     | 50mg  |
| 添加物：トウモロコシデンプン、セルロース、タルク、ステアリン酸Mg |       |

## 保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管して下さい。
- (2)小児の手の届かない所に保管して下さい。
- (3)他の容器に入れ替えないで下さい。(誤用の原因になったり品質が変わります)
- (4)1錠を分割した残りを服用する場合には、清潔な紙に包み外箱中に保管し、2日以内に服用して下さい。
- (5)表示の使用期限を過ぎた製品は使用しないで下さい。

本品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い致します。

第一三共ヘルスケア株式会社 お客様相談室  
〒103-8234 東京都中央区日本橋3-14-10  
電話 0120-337-336  
受付時間 9:00～17:00(土、日、祝日を除く)

<https://www.daiichisankyo-hc.co.jp/>

®登録商標



製造販売元

**第一三共ヘルスケア株式会社**

東京都中央区日本橋3-14-10